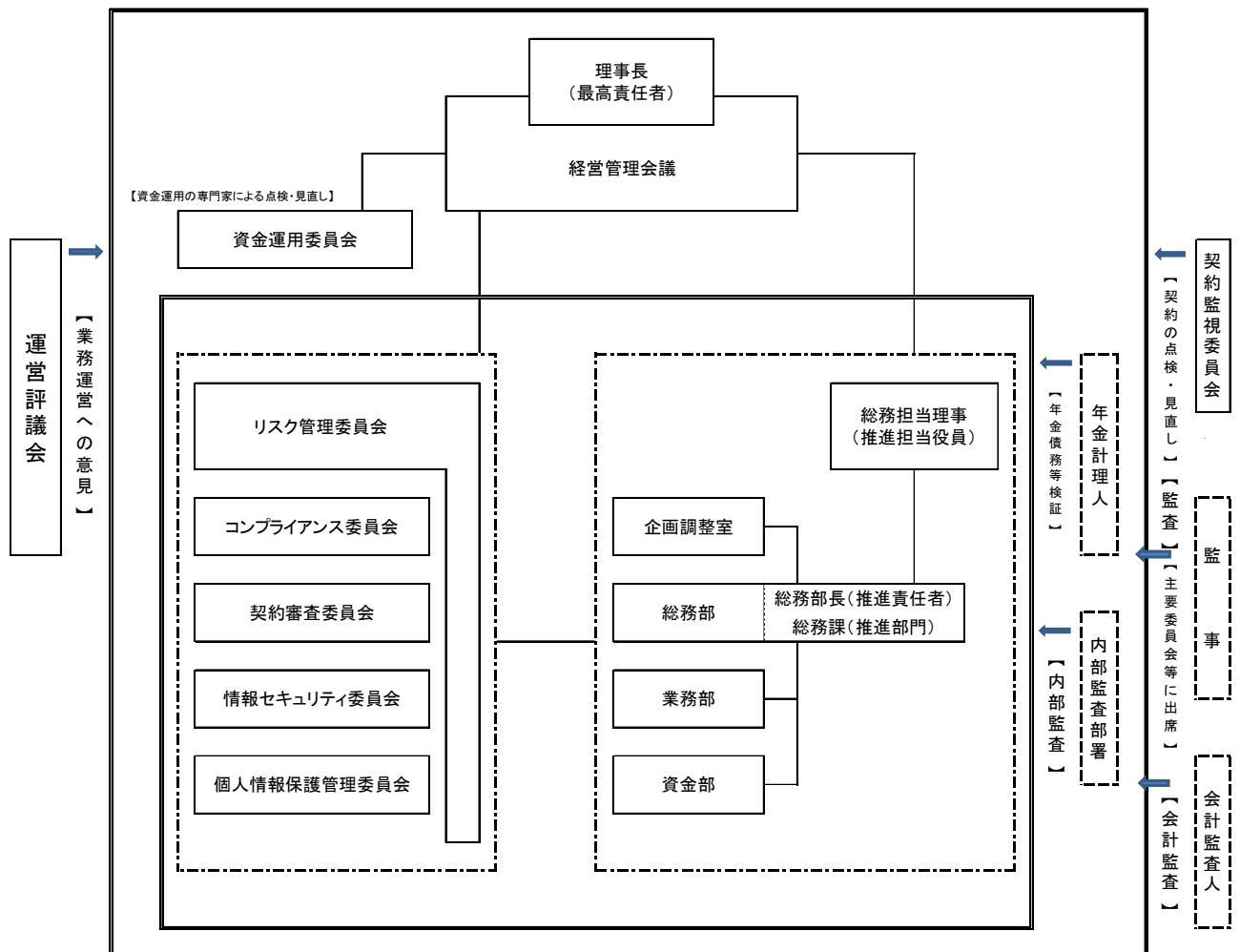


内部統制の推進状況等

内部統制の推進状況

独立行政法人農業者年金基金は、独立行政法人通則法に規定する中期目標及び中期計画に基づき、法令等を遵守しつつ業務運営を行い、独立行政法人農業者年金基金法に規定する基金の使命を有効かつ効果的に果たすため、基金の内部統制に関する仕組み、体制を体系的に整備し、その強化を図ることとしている。

内部統制推進体制図



内部統制の推進状況(令和7年4月以降)

1 経営管理会議 4月22日ほか3回開催

〔理事長が、重要事項について決定するとともに、業務遂行の取組状況を把握して必要に応じて指示を行い、その徹底を図るためのモニタリングを行うことを目的として設置〕

- 主な審議事項：・旅費支給内容の見直しについて（4月22日）
・資金運用委員会関係（6月16日、18日）
・令和6年度業務実績等報告書（案）について（6月16日）
・年金計理人意見書の提出について（6月18日）
・令和7年度第1四半期の運用結果等について（8月8日）

2 資金運用委員会 6月16日開催

〔年金資産の管理・運用に関する重要事項を検討するために設置〕

- 主な審議事項：令和6年度における運用状況等

3 リスク管理委員会 9月10日開催

〔業務運営に関するリスクについて、リスク因子の把握、分類、定義付けを行い、各リスクの管理を計画的、効果的、有効に実施するために設置〕

- 主な審議事項：「リスク管理チェックシート兼リスク管理マニュアル」の調査・審議について

4 契約審査委員会 4月18日ほか4回開催（予定を含む）

〔基金における契約締結事務に関する事項を審査するために設置〕

- 主な審議事項：特定調達契約に関すること、随意契約に関すること、総合評価に関すること等

5 情報セキュリティ委員会 9月29日開催予定

〔情報セキュリティポリシー等の審議を行う機能を持つ組織として設置〕

- 主な審議事項：情報セキュリティポリシー等の改正について等

6 個人情報保護管理委員会 9月29日開催予定

〔基金の保有個人情報の管理に関する重要事項の審議、決定、連絡・調整等を行うために設置〕

- 主な審議事項：独立行政法人農業者年金基金個人情報保護管理規程の細則の改正について

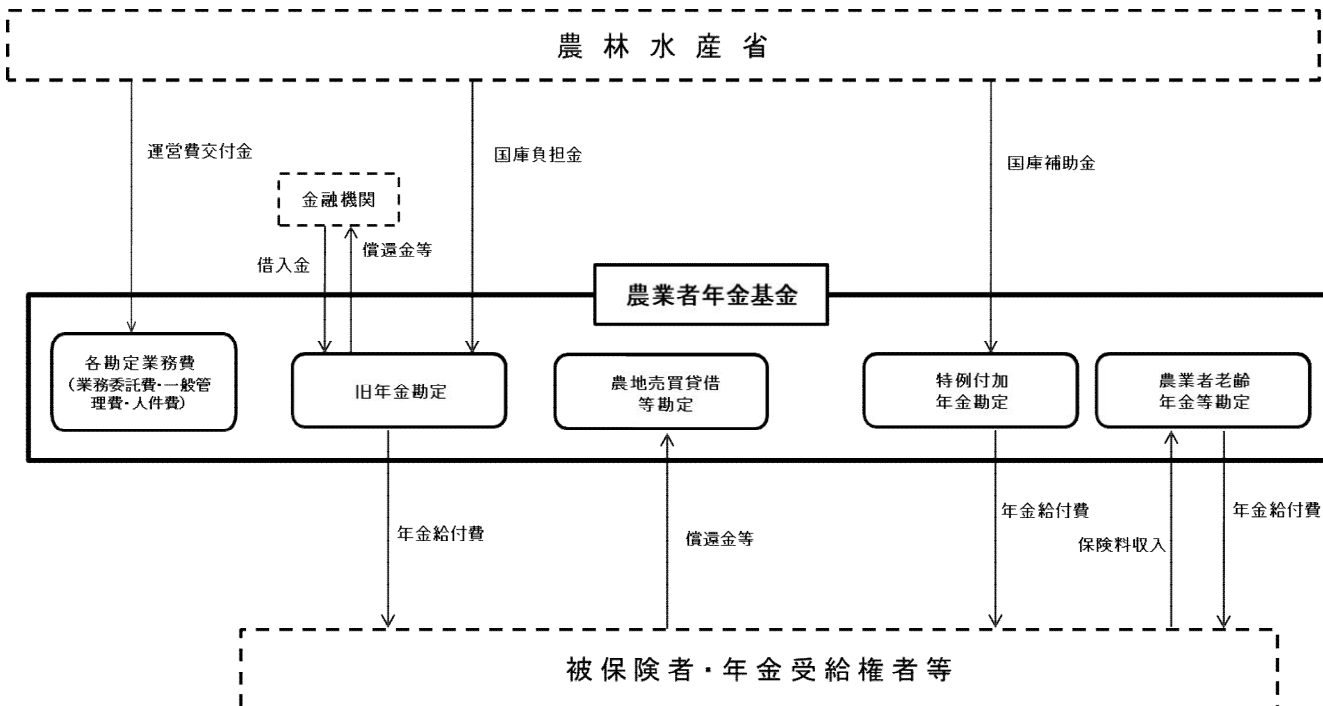
7 業務改革推進委員会 5月26日、8月26日開催

〔 中長期的な観点から、利便性の向上や効率化を図るために設置 〕

- 主な審議事項：農業者年金業務のデジタル化等の推進、加入推進、会議等の資料のデジタル化、デジタルを活用した業務改革プロジェクト、業務受託機関からの意見・要望事項の共有と対応に関すること

農業者年金基金の財務状況

1. 基金の資金の流れのイメージ



2. 令和6年度決算の概要

令和6年度決算については、会計監査人による監査を受けた後、令和7年7月31日付けで農林水産省の承認を受けている。

【決算報告書を基に整理】

(1) 収入 1,757.9億円 (対前年度 △120.0億円)

- | | |
|------------|--------------------------|
| ・前年度よりの繰越金 | 10.5億円（対前年度 +10.5億円） |
| ・運営費交付金 | 46.6億円（対前年度 △0.5億円） |
| ・国庫補助金 | 5.6億円（対前年度 △1.0億円） |
| ・国庫負担金 | 753.8億円（対前年度 —） |
| ・借入金 | 770.0億円（対前年度△135.0億円）※ 1 |
| ・保険料収入 | 149.6億円（対前年度 +4.1億円） |
| ・運用収入 | 21.5億円（対前年度 +2.1億円） |

(2)支出 1,656.2億円(対前年度 △95.8億円)

- | | |
|----------|----------------------------|
| ・ 新年金給付費 | 76.9億円 (対前年度 + 5.9億円) |
| ・ 旧年金給付費 | 541.4億円 (対前年度 △52.6億円) ※ 2 |
| ・ 借入償還金 | 989.0億円 (対前年度 △60.0億円) ※ 3 |
| ・ 業務委託費 | 16.7億円 (対前年度 △ 0.7億円) |
| ・ 一般管理費 | 21.5億円 (対前年度 +11.3億円) |
| ・ 人件費 | 8.2億円 (対前年度 + 0.3億円) |

＜収入・支出の主な変動要因等＞

- ※ 1 旧年金給付費と借入償還金が減少し、金融機関からの借入金が増加。
- ※ 2 旧年金制度の受給権者数の減少により、旧年金給付費が減少。
- ※ 3 令和 6 年度償還の基金の金融機関からの借入金が令和 5 年度に比べ減少し、借入償還金が増加。
- ※ 4 決算報告書とは別に、損益計算書において被保険者経理における金銭信託等による運用損失 17 億円を整理。

3. 令和 7 年度予算の概要

令和 7 年度予算については、中期目標の達成に向けて、必要な金額を計上している。

(1) 収入 1,767.5 億円（対前年度 △32.7 億円）

・前年度よりの繰越金	11.2 億円（対前年度 + 0.7 億円）
・運営費交付金	42.6 億円（対前年度 △ 4.0 億円）
・国庫補助金	6.2 億円（対前年度 △ 0.7 億円）
・国庫負担金	753.8 億円（対前年度 ー）
・借入金	782.4 億円（対前年度 △31.1 億円）※ 1
・保険料収入	150.3 億円（対前年度 + 1.4 億円）
・運用収入	20.9 億円（対前年度 + 1.0 億円）

(2) 支出 1,683.2 億円（対前年度 △28.4 億円）

・新年金給付費	90.5 億円（対前年度 + 5.9 億円）
・旧年金給付費	530.8 億円（対前年度 △ 47.1 億円）※ 2
・借入償還金	1,005.0 億円（対前年度 + 16.0 億円）※ 3
・業務委託費	20.4 億円（対前年度 + 1.5 億円）
・一般管理費	24.1 億円（対前年度 △ 4.9 億円）
・人件費	9.3 億円（対前年度 + 0.2 億円）

＜収入・支出の主な変動要因＞

- ※ 1 旧年金給付費が増加し、金融機関からの借入金が増加。
- ※ 2 旧年金制度の受給権者数の減少により、旧年金給付費が減少。
- ※ 3 令和 7 年度償還の基金の金融機関からの借入金が令和 6 年度に比べ増加し、借入償還金が増加。